



# やどいきっ子

学び続ける学校    あたたかな学校    潤いのある学校

## 学校教育目標

- 「自ら学び 心豊かに たくましく生きる子」
- やさしい子      ○努力をする子
  - 理想を求め子   ○きまりを守る子

## ご卒業、おめでとうございます。 — 令和4年度卒業証書授与式より —

ロウバイや河津桜から花暦は移り、ソメイヨシノが开花しはじめ、春本番を感じます。学校では3月22日（水）、令和4年度卒業証書授与式を行いました。卒業生7人に一人ひとりと呼名し、卒業証書を手渡しました。小学校6年間の学校生活、そしてこれからの中学校生活や将来の自分の姿をイメージする卒業生を見送りました。これまで12年間大切に育ててくださったご両親、ご家族の皆様、また地域の方々、これからもしっかりと歩む寄っ子を見守っていただけたら幸いです。

「You can do it! (あなたなら、できる!)

I can do it! (私なら、できる!)

「できると思えばできる。できないと思えばできない。」「おそれない。私はあなたとともに ここにいる。」寄っ子の皆さん、夢と希望を持ち、自分の将来に向かって大きく羽ばたいてください。



笑顔で臨む卒業証書授与式

## 少人数、郷土色を生かした授業 — 3月の学校生活より —



1.2年生

学びを振り返る



3年生



4年生

楽しい外国語活動



5年生

一人ひとりの意見を大切に



6年生



生きる(野生動物から学ぶ)

本校は、1学年1～7名の小規模校ですが、一人ひとりの特性に合わせた指導方法を研究し、今年度は国語科を中心に「『つながり』を深める子をめざして～言葉による見方・考え方を働かせる授業づくり～」に取り組みました。学年ごと発達段階に応じて、文部科学省の学習指導要領に準じた教育活動を行っています。児童同士、児童と教職員・学習支援者との対話を充実させ、自らつながりを深める子を目指しました。言葉に注目し、教材文を根拠にし、互いに共有し合える場を工夫していく言葉による見方・考え方を働かせる授業づくりに取り組みました。小規模校ならではの寄小学校の強みを前面に出し、進めてまいります。

## ありがとうの花を送ろうプロジェクト — 児童代表委員会の活動 —

日頃から寄っ子を支え、見守ってくださる「みやま防犯パトロール」、読み聞かせをしてくださる「ばたぼん」の皆様へ感謝の気持ちを送ろうと児童委員会が中心となりさくら紙で作った手作りの花束とお手紙を送りました。児童委員会の3学期の重点目標は「ありがとうを伝えよう。」です。「相手のことを考えられる寄っ子」になるために感謝の気持ちを伝えようと決め、取り組んできました。お忙しい中、いつもありがとうございます。子どもたちの真心が届いたと思います。



### I love to read. (僕は読書が大好きだ) — Michael Jackson —

年間を通して読み聞かせや図書紹介を行ってくださる「ばたぼん」さんから、「ばたぼんだより」をいただきました。一年間の活動を振り返り、図書ボランティア活動を通しての感想や思い出の写真がたくさん盛り込まれている寄っ子へのメッセージでした。ありがとうございました。また、図書室前には世界的スターだった故マイケル・ジャクソンさんの言葉が飾られました。地球に腰掛ける子どもが本の力で世界に思いを駆けめぐらせるイメージが伝わってきます。子どもたちも、しばし足を止めて、読み入っていました。

僕は読書が好きだ。

本の中には、まったく新しい世界が広がっているんだよ。

旅行に行く余裕がなくても、

本を読めば、心の中で旅することができる。

本の世界では、何でも見たいものをみて、

どこでも行きたいところに行ける。

Michael Jackson



### 図書室前の図書紹介コーナー



3.11 東日本大震災関連の本

### 1年間、ありがとうございました。 — 出会いと別れの季節 —



令和4年度も、いよいよ3月24日(金)の修了式で終了です。今年度は学校の課業日数204日。この一年を振り返るとコロナ禍と言われつつも、少しずつ日常の学校生活に戻りつつあります。大きな事故・事件がなく、安全安心に学校生活を児童・教職員が送ることができたことに感謝申し上げます。

「春は出会いと別れの季節」と言われます。卒業生7名がこの学び舎から羽ばたき、4月6日(木)には、新入生4名を迎えます。小規模校ならではの強みを生かし、地域に根ざした学校であり続けたいと鋭意努力

してまいります。

2023年は寄小学校在福昌院に開校してから、創立150周年を迎えます。その間、幾多の改称・変遷がありましたが、長い伝統と歴史の中で、寄小学校在地域の皆様へ支えられ今日に至りました。今後、「持続可能な開発目標」を念頭に教育活動の充実を図って行きたいと思っております。

「さくらの花も もみじ葉も いつまで見れる わけもない 後から思えば幻の 今日この日を いつくしむ」(福昌院) 本校の開学の地である少林山 福昌院の参道に掲示される言葉を機会があるときに子どもたちに紹介しています。保護者の皆様、地域の方々のご理解とご支援、ありがとうございました。



寄小学校ホームページ(<https://yadoriki-es.matsuda.andteacher.jp>)をご覧ください!